

[標準様式例 7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 5 施工合理化調査解析業務
業 務 概 要	本業務は、施工合理化調査により得られた調査データを基に、歩掛を構成する各項目の集計及び詳細解析に必要な図表等の作成を行い、土木工事標準歩掛の改定を行うための各種資料の作成及び、施工合理化調査表等の作成を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 廣瀬 昌由 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	令和5年4月14日
契 約 業 者 名	一般社団法人日本建設機械施工協会
契 約 業 者 の 住 所	東京都 港区芝公園三丁目5番8号機械振興会館内
契 約 金 額	48,862,000円（税込み）
予 定 価 格	48,862,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	本業務は、施工合理化調査により得られた調査データを基に、歩掛を構成する各項目の集計及び詳細解析に必要な図表等の作成を行い、土木工事標準歩掛の改定を行うための各種資料の作成及び施工合理化調査表等の作成を行うものである。 本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、歩掛調査結果の変動要因分析に係る検討手法などを含めた技術提案を求め、簡易公募型に準じたプロポーザル方式（拡大型）により選定を行った。 一般社団法人日本建設機械施工協会は、技術提案書をふまえて当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 （ 自 ）	令和5年4月15日
履 行 期 間 （ 至 ）	令和6年3月18日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。